



市の人口	3月末現在
人口	486,638人(-2,326)
男	235,631人(-1,384)
女	251,007人(-942)
世帯数	185,864(-892)
住民基本台帳による。()は前月比	

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 8550 編集 総務部広報課
学校町通1 602 1 印刷 第一印刷所

5月2日

憲法記念市民のつどいを開催

消費者の人権を考える

5月3日の憲法記念日にちなみ、市では、憲法と私たちの暮らしのかかわり考えるきっかけにしておと、「憲法記念市民のつどい」を5月2日に市民プラザで開催します。

今回は、身近な問題として「消費者の人権」をテーマに取り上げます。

基調講演では、新潟大学法学部長の鯉越 弘さんを講師に招き、消費者の保護と憲法の役割などについて語ってもらいます。

また、パネルディスカッションでは、専門家の皆さんが、消費者取引におけるトラブルをなくすためにはどのような制度や方策が望ましいか、などについて話し合います。

市民生活の中での消費者の人権と憲法について考える良い機会です。ぜひご参加ください。

日時 5月2日午後6時半
会場 市民プラザ
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 総務課(内 講師 鯉越 弘(新潟大学) 線2114)へ



4月29日に柳燕茶会

市内の各所で色とりどりの花々が、まちに彩りを添えています。ひと足早くほころんだ桜が、私たちの目を楽ませてくれた燕喜館では、4月29日に「柳燕茶会」が開催されます。燕喜館は、明治から昭和の初期に活躍した商家、斎藤家の邸宅の一部を移築・再建したものです。趣ある燕喜館で春のひとときをお過ごしください。

日時 4月29日午前10時～午後4時 呈茶券 300円
申し込み 当日直接同館へ 問い合わせ 同館(224-6081)へ



憲法記念日に寄せて

新潟市長 長谷川義明

5月3日は、憲法記念日です。現在の憲法が昭和22年に施行されてから、既に半世紀以上が経過しました。この間、基本的な人権の尊重、民主主義、平和主義の3つを柱に掲げた憲法は、すべての法律やまじりの基として、平和で民主的な社会の発展に寄与してきました。

毎日の暮らしの中で、憲法そのものを意識することは、大きく変わり、生活水準は、私たちが暮らしている生活は、神は、私たちの暮らしに深くかかわっているのです。

今、急速に進む情報化や国際化、また少子高齢化などが急増していることから、消費者取引の面でトラブルが急増していることに加え、消費者保護基本法や民法など、消費者の人権を保護する現行の制度に沿って、時代の流れに沿った、新たな法整備の議論が活発になってきました。

今年の「憲法記念市民のつどい」では、こうした市民の皆さんにとって身近な「消費者の人権」をテーマに取り上げ、一緒に考えてみたいと思います。

法学部長(演題)「消費者と憲法」
パネリスト 鯉越 弘
コーディネーター 佐藤喜彦(新潟日報社論説委員長)
パネリスト 近藤明彦(弁護士)、瀬賀孝子(WIT代表取締役)、長谷川道子(市消費者協会理事)、鯉越 弘

中国ハルビン市から国際交流員 蔣麗君さんが着任

本市と友好都市提携をしている中国ハルビン市から、蔣麗君(しょう・れいくん)さん(30)が国際交流員として着任し、4月10日に長谷川市長にあいさつしました。

中国からの国際交流員としては5代目に当たる蔣さんは、黒龍江大学日本語学科を卒業。ハルビン市では、日本人旅行者の通訳などを務めており、初来日ながら日本語に精通しています。これからの1年間、学校や公民館での中国紹介のほか、中国との交流に関する業務、月1回発行の中国語の情報紙「柳都漫興」の編集などを行っていただきます。

蔣さんは「新潟は、海と川に囲まれた水の都にふさわしい美しいまちです。初めて日本に来たので分からないことが多いですが、皆さんとても親切にしてくれるので、勉強してがんばりたいです」と語っていました。



新しい国際交流員の蔣さん

2001 合併に向けて その1

合併施行までのスケジュール

今週から「2001合併に向けて」と題して、黒崎町との合併に関する連載を始めます(掲載は毎月第2・4週)。合併の意義や黒崎町の紹介など、さまざまな視点から取り上げていきます。

第1回目の今回は、来年1月1日合併施行までのスケジュールを紹介いたします。

通勤・通学・買い物など、近年生活圏が一体化している本市と黒崎町。合併に際しての両市町の協議は、平成7年2月の第1回新潟市・黒崎町合併問題協議会(任意の合併協議会)に始まり、今年2月の新潟市・黒崎町合併協議会(法定の合併協議会)における合併協定の調印まで、5年間にわたって行われてきました。

両市町の3月議会での議決を受け、去る3月28日には、長谷川市長と河内町長が平山県知事を訪問し、合併申請書を提出しました。「合併特例法」を取り上げる予定です。

このような手続きを経て、来年1月1日には、「21世紀初の市町村合併」となる本市と黒崎町の合併が施行されます。

次回は(5月14日号)は、合併特例法を取り上げる予定です。



合併申請書を提出する両市町長

市の花チューリップ エピソード写真を募集

市では、本市の花であるチューリップに親しみと興味を持ってもらおうと、チューリップを題材とした写真を募集します。

テーマは、「チューリップにまつわるエピソード」です。チューリップを中心とした作品を、お寄せください。

なお、応募者全員にチューリップの球根を差し上げます。奮ってご応募ください。(1人何点でも応募できます)

対象 市内に在住・在勤・在学の人
写真サイズ 六つ切り

- 各賞 ほんのほの賞、かわいいで賞、ユニーク賞、美しいで賞、楽しいで賞、ほか
- 申し込み 5月26日(必着)までに、作品の裏に住所、氏名、電話番号、撮影場所を記入し、〒951-8550農林課(市役所第1分館2階 内線2558)へ
- 応募作品は、6月1日から9日正午まで市役所本館1階市民ロビーに展示します
- 市役所・保健所 228-1000(代表)
- 園芸センター...286-1034
 - 水道局...266-9311
 - 市民病院...241-5151
 - 南地域保健福祉センター...285-2373
 - 坂井輪地域保健福祉センター...260-3255
 - 東地域保健福祉センター...243-5312
 - 中央地域保健福祉センター...266-5172
 - 西地域保健福祉センター...262-3405
 - 北地域保健福祉センター...259-7332
 - 石山地域保健福祉センター...286-4450
 - 中地域保健福祉センター...273-9932
- 急患診療
- 市立急患診療センター...228-2822
 - 県歯科医師会休日歯科診療センター...283-3030
- 市ホームページのアドレス
http://www.city.niigata.niigata.jp/

こども創作活動館 アタック!アート「熟」
日時 5月14日～7月29日午後2時～4時(全6回) 参加費 2,500円
内容 焼き物、版画などの制作
対象 小学3年生～中学生先着20人
申し込み 同館(279-2113)へ 月曜休館

大畑少年センター アウトドアクッキング 野外活動体験クラブ「野外王」
日時 5月13日～10月28日第2・4土曜 日午前9時半～午後1時
対象 小学4年生～中学生先着20人
参加費 2,500円
申し込み 同センター(228-4100)へ

郷土資料館 八重桜の茶会
日時 4月29日午前10時～午後3時
呈茶券 300円(入館料含む)
申し込み 当日直接同館へ
問い合わせ 同館(228-3259)へ

園芸センター 春の園芸フェア
日時 きょう23日午後4時まで
問い合わせ 同センターへ